



# ハカルワカル広場だより

八王子市民放射能測定室

第 25 号

2018. 5. 20発行

発行元 八王子市民放射能測定室 ハカルワカル広場  
〒192-0053 八王子市八幡町 5-11 八中ビル2F

URL: <http://hachisoku.org> E-mail: [hachisoku@gmail.com](mailto:hachisoku@gmail.com)

電話: 042-686-0820

郵便振替口座: 00180-8-290904 八王子市民放射能測定室

2018年3月3日 第18回ハカルワカル広場映画会「わたしの、終わらない旅」第2部  
恵泉女学園大学 上村英明教授 講演会「核をさまざまに考える」

上村 英明



みなさん、こんにちは。多摩センターにある恵泉女学園大学の上村と申します。西田さんから、映画会のときに ICAN の話をしてほしいと言われ、引き受けたのには理由があります。実は「わたしの、終わらない旅」を作られた坂田雅子さんのお母様は恵泉の卒業生です。その縁で大学でも上映したことがあり、その時は坂田監督と私でトークショーをやりました。この映画は、カザフスタン、フランスのラ・アングなど、普通行かないようなところに出かけ、丁寧に撮られた映像です。ICAN の話にもつながります。その意味で今日のテーマは「核をさまざまに考える」としました。

さて、ICAN は国際 NGO で、昨 2017 年のノーベル平和賞を受賞し、式典は 12 月にノルウェーのオスロで開かれました。その ICAN の国際運営委員のひとりが川崎哲さんで恵泉の同僚です。国内ではピースボートの共同代表でもあり、核問題が専門です。私も市民外交センターという人権 NGO の代表ですが、川崎さんとは分野は違うものの、古くからの友達で、大学の講師もお願いしました。

映画では、アイゼンハワー大統領の、国連における原子力平和利用についての有名な演説が紹介されています。その後、国連は核兵器や核問題の扱いに関する機関やプログラムを作ります。この中心が 1963 年に国連総会で採択された核拡散防止条約 (NPT) とその体制ですが、これは納得のいかない不平等なものです。核保有を米ソ (今はロシア) 英仏中の五カ国だけに認め、その他の国にはこれを許しません。他の国は核兵器を保有しないと宣言しなさい。そうすれば、平和利用を国際協力の下に推進してあげますよと迫る構造です。当然、それはおかしい、参加しないという国が出てきます。独立した南スーダンを除き、NPT の非加盟国は、現在インド、パキスタン、イスラエル、そして出たり入ったりしているのが北朝鮮で、それぞれ自ら核兵器を開発しています。

これに対し、やはりこの体制では世界の核兵器とその恐怖を無くすことは難しいのではという話が出てきたのが 1996 年頃のことです。むしろ核兵器の保有、実験、製造などを禁止する国際条約を作り、そこにすべての国が平等に入る体制を国連は促進すべきだという考えで、それが核兵器禁止条約の発想です。そして、昨年 7 月に核兵器禁止条約が国連総会で採択されました。中心になったのは中

米のコスタリカなどですが、その背後で環境作りをしたのがまさに ICAN でした。やや視点が逸れますが、保守的なノルウェーの現政府は、この条約に否定的です。それでも、平和賞を決めるノルウェー・ノーベル委員会は、ICAN に平和賞を決めました。これが民主主義です。つまり、政府と意見を異にする国の機関がきちんと判断を下せることも私たちは学びたいと思います。

ICAN をもう少し詳しくみてみましょう。実は核兵器廃絶に取り組んできた国際的な NGO として長年頑張ってきた団体のひとつに「核戦争防止国際医師会議」(IPPNW)があり、自らも 1985 年にノーベル平和賞を受賞しています。そして、ICAN はこの団体を母体として 2007 年にオーストラリアのメルボルンで設立されました。(現在の本部事務局は、スイス・ジュネーブにあります。)



オーストラリアで IPPNW が活動した理由は、核実験です。オーストラリアには三つの核実験場がありました。西部の沖合のモンテベロ島、南オーストラリア州にあるエミュ実験場、それとマラリングア実験場です。現在も、環境汚染とヒバクシャは、未解決の大きな問題ですが、これらは自国ではなく宗主国イギリスの核実験によるものでした。マラリングアでは放射能実験というものもやっています。核兵器も原発も、核物質の輸送が欠かせません。輸送するトラックがテロリストに襲われた時はどうするか、トラックが爆破されて放射能が飛び散った時にどう回収するかなどの実験です。そこでも被曝する人たちが出ます。そうした被曝者の救援活動をしていたのが IPPNW オーストラリアで、そのメンバーから核兵器を包括的に廃止する条約制定のプランが出されたのです。

しかし、みなさんの関心の高い原発はオーストラリアには一つしかありません。シドニーの郊外にある医療用アイソトープを生産する原発だけです。ただ、核実験の他に、もう一つの深刻な被曝問題がウラン鉱山です。ウランは鉱山で掘って出てきます。2012 年 5 月にオーストラリア人監督が作った“Out of Site, Out of Mine”という映画は、彼らのウランが世界で何をしているか、とくにオリンピックダムという鉱山を事例に紹介しています。なぜこの時期にこの映画が作られたかというところ、そこで採ったウランが東京電力に供給され、2011 年 3 月に福島で爆発して私たちのところに降り注いだからです。オリンピックダム産だったのです。

また、北部準州にあるレンジャー鉱山のウランは、関西電力、九州電力、四国電力に供給されています。ウランの既知埋蔵量(2015 年)では 23%のオーストラリアが世界一ですが、そこにも被曝者がたくさんいます。オリンピックダムもレンジャーも露天掘りの鉱山で、粉塵が時に空に舞い、川に流れ込みます。因みに、オーストラリアのウラン鉱山と日本が契約したのは 1974 年です。この年は貧しい地方自治体の活性化に原発を作り、お金をばら撒く電源三法が制定された年ですが、両者をやったのは当時の田中角栄首相です。そして昨今は、安倍晋三首相がよく出かけています。彼の政策には日本の原発の海外輸出があり、オーストラリアのウラン供給をセットにして、売込みを強化したいと考えているからです。



そうした背景の中で、ノーベル平和賞が 10 月に決まりました。お祝いに何をしてほしいと、川崎さんに尋ねると、授賞式にヒバクシャを呼べたらという話になりました。ICAN の活躍は重要ですが、その活躍の土台になったのは、世界各地のヒバクシャの方たちの声です。そこで大学、また平和首長会議の一員である多摩市長に掛け合い、大学と自治体が協力してノーベル平和賞受賞式へのヒバクシャ参加を応援する募金運動を始めました。一ヶ月で 550 万円が集まり、それを広島、長崎、マーシャル諸島、カザフスタン、マラリングアの方々の旅費・滞在費の他、車椅子のサーローさんの支援費用等にも役立てました。ちょっとだけ自慢話をさせていただくと、オスロの授賞式は本当に素晴らしいものでしたが、ヒバクシャの方々の参加は、私たちの、広くこの多摩地域を中心に募金したお金で実現したのです。現日本政府もこの条約には推測できるように否定的ですが、私たちのこうした動きこそがヒバク国の市民社会の責務なのだと私は考えています。

用語法：1)核兵器による攻撃でヒバクした方たちを被曝者 2)その他の核関連でヒバクした方たちを被曝者  
3)両者が一緒になった場合をヒバクシャ





## ボランティアスタッフ紹介

今回は、ハカルワカル広場のイベントなどで記録にかかわるボランティアをしてくださっている相原一晴さんのご紹介です。相原さんは映画会やツアーなどで、その専門知識を活かして音響の調整や映像の記録を担ってくださっています。(西田)

相原 一晴

### ■ 私のバックグラウンド

小学校中高学年の頃に、なぜか星(天体)に興味を持ち(図鑑の影響でしょうか?)、撮影技師である父が購入した口径 10cm の反射望遠鏡で姉や従弟と土星など天体を眺めておりました。中学に入ると天文部、高校は部員 3 人の地学部で天体写真を撮っておりました。写真は父の影響が大きかったと思います。父の仕事で自宅の部屋を暗室にしていたこともあり、入ったら最後なかなか室外に出られない経験もしています。

大学から就職をするにあたり、理科の教師になることも念頭にありましたがその道は選べず、プラネタリウムのメーカーに就職する事になりました。訳あって退職、会社を起業する事になり、徐々にコンピューターの技術レベルが上がり、数年前には Full-HD の動画を扱える様になりました。そんな時代の流れがあって、最近ではプラネタリウムの出張上映の仕事をしています。

子ども向けに小難しい話はしませんが、天文に関わるとガンマ線バーストといった単語を目にする事があります。3.11 後に、そのガンマ線と放射性物質の放つガンマ線がここでリンクするか、という不思議な感覚を持った事を覚えています。身近なところで、子ども向けの本では地球の外では太陽風が吹いています、みたいな説明がなされていますが、実はただの風ではなくて放射線が飛び交う過酷な空間なのですね。3.11 の福島第一原発事故は、あまり身近ではない知識としてある放射線と、実感として生死の危機を感じる放射能を結びつけるものでした。

### ■ 3.11 後に感じる事

プラネタリウムでの解説(お話)は「誰かに何かを伝える」という事をしている訳ですが、ここ数年歳を取ってからしみじみ思う事があります。それは、誰かに何かを伝えるためには、幾つになっても学ぶ心を持ち続けなければならない、という事です。専門分野でない歴史や文学も深くという程ではありませんが必要となりますし、語彙力、知識の豊富さ、情緒溢れる語り口……無い物ねだりになりそうですが、魅力のある言葉を生むためには引き出しが多いに越した事はありません。

東京電力福島第一原子力発電所の事故は「本当の事」を知る事の重要性を強く印象付けました。CNIC(原子力資料情報室)からの情報発信(IWJ)が無ければ今の私はここに居ないと思うくらいです。もし別の PA 情報(世論誘導・情報操作・情報統制)に騙されてしまっていたらどうなっていた事でしょうか。

「3.11」が引き金となり、それまで関わり合いが無かった人たちと接し、私が今まで知らなかった事を次々と知る事になります。731 部隊、ABCC(原爆傷害調査委員会)、大気圏内核実験による食品汚染、核災害(特に当時のソ連)、沖縄米軍基地問題(沖縄に限りませんが)、そして日米合同委員会へ。何かこの国は変だ、おかしい、と感じていたけれど、司法すらまともでないといんでもない国(とても主権国家と呼べない)であったというのは本当に衝撃的であったし戦慄を覚えます。知ってしまったからにはどうにかしなければ、と思い、微力ですが自分にできる事をする一記録・情報発信に貢献する一と決め、測定室に関わる一人としてあり続けたいと思っています。

最後に、映画会終了後のお疲れ様会の熱を帯びた会話の脇に居られた事はとても幸せでした。人が集まり真面目に議論する、人を動かすためには「熱」が必要で、とても大切な事だと思います。



## 測定結果 (2018年2月~2018年4月)

ゼオライトの測定値は初期値引き算前 (Cs134の初期値は30Bq/kg程度)

検体	採取	県名	産地・採取地	検体重量(g)	容器(cc)	Cs137 (Bq/kg)	95%範囲 ±Bq/kg	Cs134 (Bq/kg)	95%範囲 ±Bq/kg	備考
土	2018.04.07	東京都	八王子市館町	969	1000	3080.0	620.0	382.0	76.0	裏
土	2108.04.24	東京都	八王子市小比企町	710	1000	1720.0	340.0	215.0	43.0	
鳥の巣箱の中身	2018.03.05	東京都	八王子市緑町	191	1000	1470.0	290.0	204.0	43.0	60分測定
土	2018.04.14	福島県	田村市船引	1218	1000	881.0	176.0	111.0	22.0	
公園の土	2018.04.02	東京都	八王子市北野台	427	1000	809.0	162.0	115.0	25.0	
土	2018.04	長野県	軽井沢町	894	1000	720.0	144.0	90.6	18.1	
庭の土	2017.10	長野県	軽井沢町	927	1000	616.0	123.0	82.3	16.6	
ゼオライト	2018.04.12	東京都	八王子市元本郷町	931	1000	498.0	100.0	96.9	19.4	元本郷A-1
苔	2018.04	長野県	軽井沢町	503	1000	458.0	92.0	60.4	13.8	
ゼオライト	2018.04.24	東京都	八王子市小比企町	1148	1000	380.0	76.0	74.2	15.0	小比企町A
土(苔付き)	2018.02.11	東京都	八王子市緑町	595	1000	354.0	71.0	75.0	16.4	表面から5cmの土
ゼオライト	2018.04	東京都	八王子市館町	1113	1000	181.0	36.0	50.8	10.8	館町E
庭の土	2017.10	東京都	港区南青山	639	1000	176.0	35.0	39.3	9.3	
土(里山の土)	2018.03.27	東京都	八王子市中山	892	1000	117.0	23.0	22.2	5.5	定点測定
ゼオライト	2017.12.07-02.25	東京都	八王子市川口町	939	1000	114.0	23.0	50.3	11.0	川口町B
土	2018.02	東京都	八王子市上巻分方町	537	1000	85.0	18.9	30.0	8.1	
ゼオライト	2018.04.24	東京都	八王子市東浅川町	971	1000	76.3	16.2	40.7	9.1	東浅川B
ゼオライト	2017.12.07-02.25	東京都	八王子市川口町	982	1000	72.4	15.6	44.7	10.0	川口町A
土	2018.04.07	東京都	八王子市館町	719	1000	70.8	15.5	26.3	6.8	表
庭の土(苔を含む)	2018.02.06	東京都	八王子市絹ヶ丘	689	1000	64.9	14.4	21.1	5.9	
ゼオライト	2018.04	静岡県	御前崎市	965	1000	55.5	12.5	41.7	9.3	御前崎A
ゼオライト	2018.04.12	東京都	八王子市元本郷町	945	1000	54.8	12.4	40.3	9.1	元本郷A-2
庭の土	2018.04.03	東京都	八王子市北野台	662	1000	48.5	11.3	13.6	5.0	
ゼオライト	2018.01	東京都	八王子市館町	965	1000	35.3	8.7	44.7	9.9	館町C
ゼオライト	2018.04	東京都	八王子市館町	914	1000	32.5	8.3	41.4	9.3	館町C
ゼオライト	2018.04	東京都	八王子市館町	875	1000	32.3	8.5	45.0	10.1	館町B
ゼオライト	2018.01	東京都	八王子市館町	981	1000	32.0	8.0	35.2	8.1	館町A
ゼオライト	2018.04	静岡県	御前崎市	976	1000	29.5	7.6	38.1	8.6	御前崎B
土(庭土)	2018.02.15	東京都	八王子市緑町	728	1000	24.2	6.8	16.7	5.1	18021402の5-10cm
ゼオライト	2018.01.19-03.29	東京都	八王子市長房町	1058	1000	23.5	6.4	33.7	7.7	長房A
白樺の樹皮	2018.03.05	東京都	八王子市緑町	226	1000	17.5	8.7	不検出	13.6以下	60分測定
ゼオライト	2018.02.01-28	静岡県	御前崎市	1093	1000	17.4	5.4	34.6	7.8	御前崎D
ゼオライト	2018.01	東京都	八王子市館町	851	1000	16.9	6.1	39.4	9.1	館町D
ゼオライト	2018.04	東京都	八王子市館町	797	1000	15.8	6.2	41.1	9.5	館町F
ゼオライト	2018.02	東京都	八王子市上巻分方町	1165	1000	15.6	5.1	33.1	7.5	上巻分方A
ゼオライト	2017.01.26-02.13	東京都	八王子市緑町	591	1000	15.4	7.4	40.7	10.0	緑町A
ゼオライト	2018.04	東京都	八王子市館町	869	1000	14.8	5.8	37.9	8.8	館町A
ゼオライト	2018.01	東京都	八王子市館町	883	1000	11.0	5.7	48.3	10.7	館町B
きのこの佃煮	2017.10.27	東京都	奥多摩	946	1000	8.2	3.3	4.4	2.5	
ゼオライト	2018.04.24	東京都	八王子市小比企町	1126	1000	8.1	4.2	31.1	7.1	小比企町B
ゼオライト	2018.02.01-28	静岡県	御前崎市	1110	1000	6.5	4.1	35.9	8.0	御前崎C
ゼオライト	2018.01	東京都	八王子市館町	1096	1000	5.4	4.1	34.4	7.8	館町F
原木シイタケ	2018.03.14購入	東京都	八王子市	833	1000	5.4	2.5	不検出	3.4以下	60分測定
原木シイタケ	2018.03.20購入	東京都	八王子市	593	1000	5.1	3.2	不検出	4.8以下	62分測定
ゼオライト	2018.03.05	東京都	八王子市横川町	1112	1000	5.0	4.0	33.9	7.6	横川町
きのこの佃煮	2017.08.29	山梨県	富士山	943	1000	4.9	2.6	不検出	4.0以下	
ゼオライト	2018.04	東京都	八王子市館町	1032	1000	4.6	4.2	35.8	8.1	館町D
ゼオライト	2018.03	東京都	八王子市八日町	1208	1000	4.5	3.7	31.5	7.1	八日町A
きのこの佃煮	2017.08.29	山梨県	富士山	950	1000	4.3	2.6	不検出	3.9以下	
ゼオライト	2018.04.22	東京都	八王子市北野台	1099	1000	4.2	4.1	34.6	7.9	北野台A
ゼオライト	2018.03.05	東京都	八王子市高尾町	1195	1000	4.1	3.7	29.7	6.8	高尾町
ゼオライト	2018.02.25	東京都	八王子市川口町	1196	1000	3.9	3.8	32.5	7.3	川口町C
雨水タンクの雨水	2018.04.17	東京都	八王子市北野台	1039	1000	3.7	2.0	不検出	3.2以下	40分測定、薄黄色

注) mmdd-mmdd はゼオライトを一定期間雨水にさらしたことを表す



## ハカってワかった話

二宮 志郎

### 鳥の巣の中身、1674Bq/kg

ハカルワカル広場は6年以上測定活動をしているので、最近の測定で、「まだ一度も測ったことがない」という類の検体は非常にまれになっています。そのまれな測定であった「鳥の巣の中身」という検体で Cs137:1470Bq/kg, Cs134:204Bq/kg という測定結果が出ました。この高い数値は一体どこから来ているのでしょうか。ここでの鳥の巣というのはじっさいにはシジュウカラの巣だったようです。

### 高い放射能値が出る場所

基本的に周囲に比べて桁違いに高い放射能が測定される可能性は次の2つによります。

1. 他所から高い放射能値の物を運びこんでいる
2. そこで放射能の濃縮が起こっている

八王子近辺では表土のセシウム汚染値は100Bq/kg 程度が普通ですから、表土が紛れ込むようなものであれば数百という数値が出る可能性はあります。しかし、数千レベルに行くというのはそう簡単には起こりえません。

何かシジュウカラの巣に特有のプロセスがあり、上記の1か2が起こっているのでしょうか。

### シジュウカラの生態

シジュウカラというのは身近な鳥なので、ネットで調べてみると、たくさん資料が出てきます。個人的にいろいろ調査して写真などの資料をたくさん載せてくれているページもあり非常に参考になります。余談ですが、こういうことを調べるのはけっこう楽しくて、私はこの記事を一本書く毎に雑学的知識を一つ増やさせてもらっている気がします。

最も参考になり、放射能のことを考える上で決定的に役に立ったのは、「鳥の巣における生物間の相互作用：シジュウカラ・苔・蛾・蜂の関係」という日本鳥学会誌の論文でした。ネットで検索すればすぐに出てきます。



この論文によると、シジュウカラはその巣のほとんどをコケを集めてきて作り、それも同じ種類のコケだけ集めてくる場合が多いようです。コケの中でもハイゴケが最も多く使われているようです。

巣の材料がほとんどコケであるなら、なるほどと納得がいきます。コケの測定値はいつもかなり高いです。表土の10倍程度の数値が出てきても不思議に感じることはありません。

同じ種類のコケを集めて巣を作る習性があるのなら、たまたまそのコケが放射能が高い場合、そればかり集めてくるので巣の中身が異常に放射能が高くなるということは十分ありえるでしょう。

### 実はコケのこともよく知らない

コケの放射能が高いということは測定した経験から知っているわけですが、たいていはコケと土を一緒にして測っています。コケそのものが高いのか？、コケにこびりついている土が高いのか？、コケに放射能を濃縮する仕組みはあるのか？、などということを実際に調べたことはありません。

一般的にコケと言っても、菌類と藻類が共生している地衣類といわれるものの中でコケと名がついているものと、コケ植物という菌類とは関係ないコケがあります。

ハイゴケなどはコケ植物に属しています。

菌類が放射能を溜め込んでいることはキノコの話などで多少学んだことがあるので、地衣類も放射能を溜め込むというのは想像が付きまします。実際、「コケの放射能が高い」という話では地衣類のコケの場合が多いようです。

では、コケ植物はどうなのか？、シジュウカラはコケ植物以外に地衣類のコケも集めることはあるのか？、今回測定したシジュウカラの巣にあったのはハイゴケのようなコケ植物であったのか？、…。

いろいろと疑問が尽きません。とにかく、鳥さんたちに申し訳ないですから、もっといろいろ調べてみないといけません。



# ハカルワカル広場 活動活性化のアイデア紹介

2月3日(土)総会後に参加者から自由に出していただいたアイデア(ブレインストーミング 参加者24名)を紹介します。  
 ハカルワカル広場は、お散歩測定会や放射能を基礎から学ぶ勉強会をサポートします。  
 ご要望をお寄せください！

### 1 測定会

- 1-1 お散歩測定会 データの読み方
- 1-2 お散歩測定会 お散歩測定会に賛成
- 1-17 八王子市内公園 歩き歩き測定会 (市庁、身元、測定会参加)
- 1-37 定点測定 RadioLog Walker測定

### 2 ベクレル測定

- 2-13 無料測定の キャンペーン
- 2-29 放射能測定会(市庁、身元、測定会参加)

### 3 若い人向け勉強会

- 3-3 ママ向け勉強会 生活上注意点、内部被曝、解毒
- 3-6 学校/保育園 給食食材測定 結果解説
- 3-16 出張勉強会 ハカルワカルカフェ 定期的開催
- 3-20 若い人達に 関心を持ってもらう
- 3-24 原発事故の時の対処?
- 3-26 関心のうすい人に対する 入門的映画/講演会
- 3-34 ママ達の 横のつながり イベントを行う
- 3-35 若い世代へ 出張講座など

### 4 勉強会

- 4-9 チェルノブイリ法 の本 読書会 作成勉強会
- 4-12 環境汚染/ 食品汚染の 実態
- 4-18 放射能関連の 本の読書会・ 感想発表会
- 4-22 本・DVDなどの 感想・紹介会
- 4-30 他府県産の 米の 放射能検査
- 4-31 医療や石材 から被曝する ことを学ぶ
- 4-44 放射性廃棄物 をどうすれば よいか
- 4-47 「読書会」 放射能を知る 基礎から学ぶ
- 4-50 放射能、原発 は何をまた らすのか?
- 4-52 「スピーディー」 復活のため の活動
- 4-58 バイオマス 発電の勉強会 燃やすのか?

### 5 映画会/講演会

- 5-4 映画 「HUG/ハグ」 と意見交換会
- 5-8 映画会 「蔵館村の 母ちゃんたち 土ととも」 映画や講演
- 5-53 小ざな 講演会、演劇会 勉強会、学習会 100~150人程度
- 5-62 映画会 「祝の島」 「プリビヤチ」
- 5-63 映画会 「知事抹殺の 真実」

### 6 現地の人の話

- 6-23 現地・現場の人 の話を聞く会
- 6-32 フォーム庄野 (大越良二氏) 甲状腺がん 患者の話
- 6-40 東海第一、第二 志賀、柏崎刈羽、 原発立地の 人達の話
- 6-54 原発立地の 方々を集めて シンポジウム
- 6-56 被災地ツアー (福島など)

### 7 被ばく労働者 の実態の 勉強会

- 7-7 原発作業員 の実態の 勉強会
- 7-19 被曝労働者 の話を聞く

### 8 放射能教育

- 8-10 高校の放射能教育 教材比較
- 8-33 政府vs市民測定会 注意を促す
- 8-43 「子どものまに置いて 「放射能測定」 「内部被曝」などの 基本的なことを学習 勉強会を定期的に開催
- 8-57 子ども達に伝える 事業、絵本、DVD など

### 9 甲状腺ガン

- 9-11 甲状腺ガン の実態
- 10-5 ヨウ素配布 プロジェクト 山田先生Q&A

### 10 ヨウ素剤

- 11-15 エネルギー問題 勉強会
- 11-28 原発や化石燃料 以降の未来の エネルギー社会

### 11 自然エネルギー社会

- 12-14 八王子市の イベントで プース
- 12-46 市のフェスティバル ハカルワカル プースを出す
- 12-60 学校の 文化祭 に出す

### 12 ハカルワカル出展

- 12-14 八王子市の イベントで プース
- 12-46 市のフェスティバル ハカルワカル プースを出す
- 12-60 学校の 文化祭 に出す

### 13 ハカルワカル出版物

- 13-36 ハカルワカル 広場だより 「命」のページ 見字林縁、データ
- 13-61 パンフ等に YouTubeのQR コード印刷

### 14 情報発信

- 14-55 反原発など の紹介 ライブラリー

### 15 資金集め

- 15-25 資金集め 何が売れるか

### 16 原発反対・ 核廃絶デモ

- 16-39 原発反対、 意思表示 パブコメ はがき
- 16-51 「反原発」デモ

### 17 原発ゼロ繋がり

- 17-49 非核、原発ゼロ、 各グループ間の ネットワーク作り
- 17-59 原発・核施設 のあそび会(あそび隊) などの集まり促進

### 18 散策会

- 18-21 高尾山に行く

## 活動活性化のアイデア

# ハカルワカル広場

八王子市民放射能測定室



## 循環型農業と再生可能エネルギー

原発・火力から再生可能エネルギーへ ～農業の視点から～

私たちがスーパーなど一般の店で買う野菜の大半は、大量販売するために大量生産できる農法（慣行農業）で栽培されています。それには省力化や効率化が求められ、化学農薬や化学肥料の大量散布、はては遺伝子組み換え作物（米国など）まで作られています。その結果、田畑は痩せ、農薬で生産者の健康被害、また残留農薬で消費者の安全も脅かされています。遺伝子組み換えは将来にわたり環境や健康に及ぼす影響が懸念されています。

それに対し、化学肥料や化学農薬を使わない農業があります。この農業は、里山の落ち葉で腐葉土を作り、ぬかや野菜くずなどで育つ鶏から鶏糞肥料を作り、牧草や稲わらで育つ牛から牛糞堆肥を作る。畑は微生物が活性化し豊かな土になり、作物は自分の力で元気に育ちます。落ち葉・野菜くず・稲わら⇒腐葉土・肥料・堆肥⇒野菜・米などを栽培・収穫⇒野菜くず・稲わら……この繰り返しがずっと続いていきます。これは昔ながらの農業＝「循環型農業」と言います。この農法は手間暇がかかり大規模化が難しいのですが、安全でおいしく栄養豊富な作物が収穫できます。

さて、原発ですが、放射性廃棄物を何十万年も安全に保管しなくてはなりませんね。しかも現在その保管場所も確保できていない。ひとたび今回のように事故を起こせば、放射能汚染が人の健康やふるさとやコミュニティーを奪うでしょうし、被害は田畑にも及び、「循環型農業」の循環も一瞬にして止められてしまうのです。もうひとつ、火力ですが、化石燃料を燃やし続けやがて枯渇する。しかも温暖化の懸念が広がるばかりです。原発や火力と化学農薬・化学肥料に頼る農業との共通点はどちらも「一方通行型」と言えるでしょう。「大量生産・大量消費・大量廃棄」で循環しない。地域を汚染しながら資源を乱獲し、無駄もいとわず過剰生産しながら販売し続け、余剰品や不用品は次々に使い捨てのごみの山に……まさにグローバル化で肥大した現代資本主義そのもののよう……。

エネルギーで循環型といえば、太陽光や風力、バイオマスなど「再生可能エネルギー」になるでしょう。日本では立ち遅れています、世界ではものすごい勢いで広がっている模様です。

先日、東京新聞に電気代ゼロ円で生活している女性の記事がありました。ゼロとまではいなくても、生活の中にまだまだ省ける部分はたくさんありそうだなあと感じました。同時に、技術革新は大変な速さで省エネルギー化を実現させつつあります。いつか、一方通行の火力も原発も不要になり、再生可能の小さなエネルギーだけで十分生活できる社会になるといいですね。 2018年4月 遊山

## DATA 新企画 データ編

原子力発電所の現状 (2018.5 現在)	
稼働中	6 基
(川内 2 号、高浜 3,4 号、大飯 3,4 号、玄海 3 号)	
停止中	3 基
(伊方 3 号:運転差止仮処分、川内 1 号、玄海 4 号)	
原子炉設置変更許可済	5 基
(柏崎刈羽 x2、美浜、高浜 x2)	
新規制基準への適合性審査中	1 2 基
適合性審査未申請	1 6 基
廃炉決定済	1 8 基
(資源エネルギー庁 HP)	

福島県甲状腺ガン検査 (2018. 3. 5 現在)	
甲状腺ガンおよび疑い	1 9 7 人
手術数	1 6 0 人
(毎日新聞、岩波「科学」)	

福島県の甲状腺検査は5月から2年間の4巡目に入る。他県の検査結果と比べて福島県における甲状腺ガンの多発は桁違いが明らかで、この多発は、チェルノブイリの経験からも、年々増加していくことが予測される。福島県に限らず、より広範囲の甲状腺検査が望まれ、甲状腺並びに重篤疾患のデータ収集が不可欠である(参考:岩波「科学」vol.88 No.1)。





## 測定室からのご報告とお知らせ

- \* 3月3日(土) 第18回ハカルワカル映画会「わたしの、終わらない旅」上映。多くの観客に来ていただき成功裏に終えることができました。特に第二部でノーベル平和賞を受賞した ICAN を応援された恵泉女学園大学の上村英明教授をお迎えして行った「核をさまざまに考える」というトークセッションが好評でした。恵泉が行った募金で世界の被ばく者を授賞式に送れたこと、日本の被ばく者の運動の基礎の上に ICAN の運動があったことなど貴重な事実が聞けました(詳しくは巻頭の上村教授の講演まとめをご覧ください)。ご協力いただいた会員、ボランティアの皆さまに感謝いたします。(観客数 143 名)
- \* 4月7日(土) 講演会「原発の町で声を上げて」浜岡原発のある御前崎市で長年「原発反対運動」に取り組まれてきた伊藤実氏をお迎えし、運動の当事者の生の声をお聞きしました。地元で声を上げることの困難さ(数々の嫌がらせ、血判状事件など)を克服され、今も運動を続けておられます。みなさん微動だにせずお話を聞き入りました。(詳しくは 24 号の巻頭文をご覧ください)
- \* 3月のデータ振り返りではシジュウカラの巣からセシウムがおよそ 1700 Bq/kg 検出され、注目されました。八王子市内でこの2年間に作られた巣の検出値に、事故はまだ終わっていないとの感を強くしました。(参加者 18 名)
- \* 5月12日「原発関連映画」試写会

### これからの予定

- \* 6月2日(土): 定例お茶会「福島ツアーの事前学習会」(福島ツアー参加予定者はぜひご参加を!)
- \* 6月16日(土)~17日(日): 福島ツアー
- \* 7月7日(土): 定例お茶会 テーマは未定
- \* 8月の定例お茶会はお休み 8月11日(土)~8月20日(月) 夏季閉室



### 新企画—募集します!!!

- \* 公園のお散歩測定会、若者対象の放射能学習会など、ご要望を募集中!
- \* つぶやき募集! ハカルワカル広場だよりに、維持会員のみなさんの自由投稿によるつぶやきコーナーを新設します。「つぶやきコーナー投稿」と題して、80文字以内、一つの号につき一人一回、ニックネームでの投稿可(ただし投稿するときは本名も記入)。ハカルワカル宛にメール、はがき、メモで来室時に持参、などで。採否は編集部におまかせ下さい。面白いの、まじめなの、長短、多様な投稿をお待ちしております!(例:つぶやきコーナー投稿「お茶会の楽しみは、やっぱりお茶とおやつでしょ。」(ニックネーム) ハカルちゃん、(本名) ハカルワカル広場)

## おしらせ

- \* 今回から「あのとき」に代わり「窓」というコラムの掲載を始めます。様々なことに目を向け未来への可能性を探る企画です。今回の「窓」のコラム執筆は「遊山」(ペンネーム)さんです。維持会員の杉田晴夫さんと、有機農法の野菜などの宅配をしておられます。折に触れコラム執筆をしていただきます。
- \* 会費の集め方が変わります! 来年度(2019年度)から、全員4月に集めさせていただきます。それに伴い、今年(2018年度)は4月更新の方は5500円、5月更新の方は5000円のように2019年3月までの会費となりますのでよろしくご了承、ご協力ください。

ハカルワカル広場は維持会員の会費とボランティアで運営されています。

ハカルワカル広場

お問い合わせ 042-686-0820

HP: <http://hachisoku.org> メール: [hachisoku@gmail.com](mailto:hachisoku@gmail.com)  
【開室】火~金曜日:10時~15時、土曜日:10時~12時

ボランティア、維持会員募集中!

お問い合わせはハカルワカル広場まで

寄付も大歓迎です! ゆうちょ銀行 00180-8-290904(八王子市放射能測定室)、  
他行からの振り込みは 018-0224460(八王子市民放射能測定室)